

【委員会の活動状況】

「総務委員会の活動状況について」

有限会社 関東消毒 田中 孝明



総務委員会

今回、総務委員会のメンバーや活動状況について、私、総務委員長の田中がご紹介します。

総務委員会は、現在、8名の委員によって構成されております。

副委員長は山口委員で、常に的確な意見で議題を方向付けてくれる存在です。橋本委員は最年長。いつもどっしり構えて経験からくる貴重な意見を与えてくれます。原田委員は業界全体を長年に渡り商社の立場から見てきており、我々施工業者とは違った視点でアドバイスを頂けます。本間委員は、大手企業ならではの視点で意見を頂く事が多く、我々では思いが及ばない提案等、いつも目から鱗な情報が有難いと感じています。勝永委員は積極的な意見を貰える「活性剤」のような存在。イベント等でも嫌な顔をせず、常に明るく対応してくれるので、委員会に欠かせない人材です。堀江委員は最年少。しかし、経験(所謂現場での場数)は抜群で、現場からの視点はすごいと常々感じます。また、若い感性での意見も貴重で、おじさんたちには「なるほど」と唸る事もあります。そして、我々委員を包み込むようにまとめるのは大曾根常務。常に気を使って頂き、委員会の前後ではアドバイスやフォローを頂く事が多く、尊敬してやみません。また、竹村事務局長や事務局の方々も、運営の為の準備や事務作業と、たいへん助かっています。

私は歳で言えば下から3番目。委員長に就任してから今まで、力量不足を痛感することばかりですが、委員の皆さんが神輿を担ぐようにフォローして貰ってここまでやってこられました。この場をお借りして、委員・事務局の皆様に御礼を申し上げます。

総務委員の仕事は、大まかにいえば神奈川県ペストコントロール協会の運営に関わる全般です。規約の改定や財務管理、既存・新規会員への対応、親睦会や総会の準備・開催等々。より良い協会や時代に合わせる為の方策を議論します。

例を挙げると最近では、

- (1) 協会紹介事業利用者へのアンケートの実施
アンケート用紙の作成→送付。アンケート結果の報告及び反映
- (2) 協会規定の改定
セクハラ・パワハラ・モラハラ対応の為の規定改定
- (3) 事務局運営
事務局の運営多忙化に伴う人員増対応、効率化

これらはいくまで一例ですが、主に2か月に1度集まり議論を重ねています。

協会では様々な活動を行っております。ムシの日イベントや親睦会、総会。また、各種講習会(防除作業従事者講習会・ペストコントロールセミナー・感染症対策講習会等)を開催し、発行冊子も知識向上には大いに役立つ事でしょう。

ただ、協会に加盟するメリット・醍醐味は、個人的には「委員会に所属すること」と思っています。約2か月に1回2時間程度ではありますが、膝を突き合わせ議論し、友好を深めることは大切な機会となる事でしょう。

自社だけではわからない事(施工や虫の知識、会社で起こる様々な悩み等)を、委員会前後や休憩時間、時にLINEやメールを使って相談できる「仲間」ができることも大きなメリットです。

委員会参加を考えている方はぜひ飛び込んでみてください。

以上、総務委員会の活動について述べさせていただきました。